

2016年10月27日

アナログ・デバイセス、ARM社と協力し IoT機器のセキュリティとエネルギー効率向上へ

アナログ・デバイセス株式会社

[アナログ・デバイセス社](#) (NASDAQ : ADI) は本日、さまざまな IoT (Internet of Things) 機器のセキュリティとエネルギー効率を向上させる超低消費電力マイクロコントローラ (MCU) を ARM 社と共同して開発することを発表しました。ADI の革新的な超低消費電力ミックスド・シグナル技術と、[ARM TrustZone™技術](#)を搭載した新しい ARM® Cortex®-M33 プロセッサを組み合わせることで、電力が制限される環境下での IoT 機器のデータ・セキュリティに対応します。あらゆるモノがネットワーク接続されていく中、全てのノードでセキュリティを確保することは、IoT の進展に不可欠です。

ADI の IoT プラットフォーム・グループ担当ディレクター、マーク・コックスは次のように述べています。「ARM 社との協力関係を拡張し、より複雑なアルゴリズムやより一層高レベルのインテリジェンスを各ノードに配置できる超低消費電力 MCU を提供できるようになったことを大変喜ばしく思います。当社の Cortex-M33 をベースとする次世代 IoT 製品群は、エネルギー効率と信頼性の面から高い評価を得ている当社のリーダーシップ [1](#)に、高いセキュリティ性を備え、お客様やエンド・ユーザーを保護するアーキテクチャを統合するものです。Cortex-M33 を搭載した当社の MCU には、遠隔地からのヘルスマニタリング、ウェアラブル端末、工業オートメーション、スマート・シティなど、幅広い IoT アプリケーションに不可欠なセキュリティと信頼性に関わる機能が全て備わっています。そのため、各種 IoT 機器を設計する際、効率性のベンチマークをクリアするために、機能性や堅牢性を犠牲にする必要がなくなります」

ARM 社の CPU およびメディア処理グループ担当ゼネラル・マネージャーであるジェームズ・マクニーベン氏は、次のように述べています。「IoT の大規模な採用が進むかどうかは、安全かつ極めてエネルギー効率に優れ、管理も容易なインテリジェント機器が多様に出現するかどうかにかかっています。ミックスド・シグナルと高精度アナログ技術に関する ADI の専門的知見は、新しい ARM Cortex-M33 プロセッサと ARM CoreLink™ SIE-200 システム IP を一層強化してくれます。両社の技術を組み合わせて実現する新しい MCU シリーズにより、各種 IoT 機器を設計する

上での可能性がさらに広がります」

Cortex-M33 プロセッサは、ARMv8-M アーキテクチャをベースとしています。このアーキテクチャには、プロセッサに組み込まれたハードウェアを使用してアプリケーションやデータを高い信頼性で保護することのできる、実証済みの TrustZone 技術が搭載されています。Cortex-M プロセッサをベースとする ADI の既存の超低消費電力 MCU の消費電力は、既にアクティブ・モードで 38 uA/MHz 未満、スタンバイ・モードで 750 nA 未満を実現しています。Cortex-M33 を採用した次世代製品では、このエネルギー効率が一段と向上するとともに、オンチップ・システムレベルでのセキュリティ機能も拡大します。

ADI が [先日発表](#) した Sypris Electronics LLC のサイバーセキュリティ・ソリューション (CSS) 部門の買収は、ADI の IoT セキュリティ分野への注力を示すとともに、ノードからクラウドまでをカバーする堅牢な高信頼性ソリューションの提供能力を強化するものです。

- 買収に関する詳細は、こちらのプレスリリースをご覧ください。

<http://www.analog.com/jp/about-adi/news-room/press-releases/2016/8-18-2016-analog-devices-adds-cybersecurity-software.html>

¹アナログ・デバイセズのマイクロコントローラは、EEMBC (組み込み機器向けベンチマークを提案した標準化団体) により、業界最高水準の MCU と評価されています。

##

アナログ・デバイセズについて

アナログ・デバイセズは、半導体製品とソリューションを提供しています。1965 年に設立され、世界をリードする信号処理技術で「アナログとデジタル」「夢と現実」との懸け橋を担ってきました。

「[想像を超える可能性を](#)」という新たなスローガンを掲げ、イノベーションを加速し、ブレークスルーを生むソリューションをお客様と共に切り拓いていきます。 <http://www.analog.com/jp>

■本リリースに関する報道関係者からのお問い合わせ先■

アナログ・デバイセズ株式会社 広報・宣伝部

電話 03-5402-8270 marcom.japan@analog.com

または

株式会社プラップジャパン 担当：谷本、宮原

電話 03-4580-9109 analogdevices.pr@ml.prap.co.jp